



令和8年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

令和7年6月9日

上場会社名 株式会社きんえい 上場取引所 東  
 コード番号 9636 URL <https://corporate.kin-ei.co.jp>  
 代表者（役職名） 取締役社長（氏名） 作田 憲彦  
 問合せ先責任者（役職名） 常務執行役員経理部長（氏名） 藤下 修（TEL）06(6632)4553  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 令和8年1月期第1四半期の業績（令和7年2月1日～令和7年4月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年1月期第1四半期	878	△8.6	76	△38.0	76	△38.8	45	△46.9
7年1月期第1四半期	960	8.0	122	52.1	124	55.8	86	58.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
8年1月期第1四半期	16.41	—
7年1月期第1四半期	30.91	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
8年1月期第1四半期	5,705	2,596	45.5
7年1月期	5,923	2,580	43.6

（参考）自己資本 8年1月期第1四半期 2,596百万円 7年1月期 2,580百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
7年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
8年1月期	—	—	—	—	—
8年1月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和8年1月期の業績予想（令和7年2月1日～令和8年1月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,800	0.2	120	△29.0	120	△29.9	80	△31.7	28.69
通期	3,620	1.3	220	△22.2	220	△24.7	130	△15.9	46.63

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

8年1月期1Q	2,821,000株	7年1月期	2,821,000株
8年1月期1Q	33,004株	7年1月期	32,939株
8年1月期1Q	2,788,029株	7年1月期1Q	2,788,117株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

文中における将来に関する事項は、当第1四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかに回復しております。先行きについては、米国の通商政策による影響や物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響が、景気を下押しするリスクとなっており、また、金融資本市場の変動等の影響にも留意する必要があります。

この間当社におきましては、事業全般に亘って顧客満足度の高いサービスの提供に努めるとともに、あべのアポロシネマへの集客、きんえいアポロビル・あべのルシアスにおけるテナント入居率の維持向上に注力しました。

各セグメントの状況は次のとおりであります。

シネマ・アミューズメント事業部門におきましては、“名探偵コナン 隻眼の残像”“映画ドラえもん のび太の絵世界物語”“ウィキッド ふたりの魔女”“ヒプノシスマイク-Division Rap Battle-”“ファーストキス”などの話題作を上映し、顧客誘致に努めました結果、収入合計は364,017千円（前年同期比20.1%減）、営業原価控除後のセグメント利益は37,271千円（前年同期比49.5%減）となりました。

不動産事業部門におきましては、後継テナントの誘致等による賃料収入の確保に努めた結果、セグメント全体の収入合計は514,392千円（前年同期比1.8%増）となり、セグメント利益は123,398千円（前年同期比1.7%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高合計は878,409千円（前年同期比8.6%減）となり、費用面におきましては、部門別業績管理の徹底により、諸経費全般に亘って鋭意抑制しましたが、労務費等が増加した結果、営業利益は76,074千円（前年同期比38.0%減）となり、経常利益は76,242千円（前年同期比38.8%減）、四半期純利益は45,756千円（前年同期比46.9%減）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末における総資産は、短期貸付金の減少等により前期末に比較して217,817千円減少し、5,705,310千円となりました。負債は、1年内返済予定の長期借入金の減少等により、前期末に比較して233,681千円減少し、3,108,764千円となりました。純資産は、四半期純利益など利益剰余金の増加額が配当金の支払い等による減少額を上回ったため、前期末に比較して15,863千円増加し、2,596,545千円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和8年1月期の業績予想につきましては、令和7年3月13日に「令和7年1月期決算短信（非連結）」にて公表した業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (令和7年1月31日)	当第1四半期会計期間 (令和7年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	87,080	88,334
売掛金及び契約資産	112,028	139,718
商品	4,411	5,473
その他	705,294	463,987
貸倒引当金	△730	-
流動資産合計	908,084	697,513
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,754,692	2,763,271
機械及び装置（純額）	100,978	97,807
工具、器具及び備品（純額）	72,989	66,414
土地	1,123,748	1,123,748
建設仮勘定	-	270
有形固定資産合計	4,052,408	4,051,511
無形固定資産	1,735	1,158
投資その他の資産		
差入保証金	890,112	890,112
その他	70,788	65,015
投資その他の資産合計	960,900	955,127
固定資産合計	5,015,043	5,007,797
資産合計	5,923,128	5,705,310
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	128,981	119,832
短期借入金	250,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	243,750	10,000
未払法人税等	54,312	26,430
賞与引当金	10,700	23,100
資産除去債務	-	5,705
その他	596,823	481,348
流動負債合計	1,284,567	1,016,416
固定負債		
長期借入金	-	10,000
繰延税金負債	24,004	22,396
退職給付引当金	70,568	65,586
受入保証金	1,580,404	1,616,602
資産除去債務	382,901	377,762
固定負債合計	2,057,878	2,092,348
負債合計	3,342,446	3,108,764

(単位：千円)

	前事業年度 (令和7年1月31日)	当第1四半期会計期間 (令和7年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	564,200	564,200
資本剰余金	24,155	24,155
利益剰余金	2,091,907	2,109,782
自己株式	△112,637	△112,899
株主資本合計	2,567,625	2,585,238
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,056	11,306
評価・換算差額等合計	13,056	11,306
純資産合計	2,580,682	2,596,545
負債純資産合計	5,923,128	5,705,310

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 令和6年2月1日 至 令和6年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自 令和7年2月1日 至 令和7年4月30日)
売上高	960,630	878,409
営業原価	765,416	717,740
営業総利益	195,214	160,669
一般管理費	72,574	84,595
営業利益	122,639	76,074
営業外収益		
受取利息	695	1,411
保険差益	1,709	-
違約金収入	759	-
雑収入	21	28
営業外収益合計	3,186	1,439
営業外費用		
支払利息	1,321	1,267
雑支出	4	4
営業外費用合計	1,325	1,271
経常利益	124,500	76,242
特別損失		
固定資産除却損	140	7,458
特別損失合計	140	7,458
税引前四半期純利益	124,360	68,784
法人税、住民税及び事業税	41,762	23,864
法人税等調整額	△3,572	△836
法人税等合計	38,190	23,028
四半期純利益	86,169	45,756

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期累計期間(令和6年2月1日から令和6年4月30日まで)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	シネマ・アミューズメント事業	不動産事業	計		
売上高					
劇場収入	412,542	—	412,542	—	412,542
ビル共益費等収入	—	101,115	101,115	—	101,115
娯楽場及びその他事業収入	42,941	6,365	49,307	—	49,307
顧客との契約から生じる収益	455,483	107,481	562,965	—	562,965
その他の収益	—	397,665	397,665	—	397,665
外部顧客への売上高	455,483	505,146	960,630	—	960,630
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	455,483	505,146	960,630	—	960,630
セグメント利益	73,861	121,352	195,214	△72,574	122,639

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費(全社費用)であります。

2 セグメント利益は四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期累計期間(令和7年2月1日から令和7年4月30日まで)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	シネマ・アミューズメント事業	不動産事業	計		
売上高					
劇場収入	324,533	—	324,533	—	324,533
ビル共益費等収入	—	102,212	102,212	—	102,212
娯楽場及びその他事業収入	39,484	5,843	45,327	—	45,327
顧客との契約から生じる収益	364,017	108,055	472,073	—	472,073
その他の収益	—	406,336	406,336	—	406,336
外部顧客への売上高	364,017	514,392	878,409	—	878,409
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	364,017	514,392	878,409	—	878,409
セグメント利益	37,271	123,398	160,669	△84,595	76,074

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費(全社費用)であります。

2 セグメント利益は四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (令和6年2月1日から 令和6年4月30日まで)	当第1四半期累計期間 (令和7年2月1日から 令和7年4月30日まで)
減価償却費	73,756千円	71,645千円